

開幕直前！北京オリンピックに関する日中比較調査

■ 北京オリンピックのテーマ「エコ」、環境問題に関心がある

日本 :88% ⇔ 中国 :99%

■ オリンピックの自国開催であげられる1番のメリット

日本:経済効果が高まる ⇔ 中国:自国のアピールが出来る

■ 北京オリンピック観戦のためになんらかのAV機器を購入した

中国:99% (内、47%が液晶TV)



(infoQ モニター有効回答数 : 22,104名 実施時期:2008年07月11日 - 07月15日)

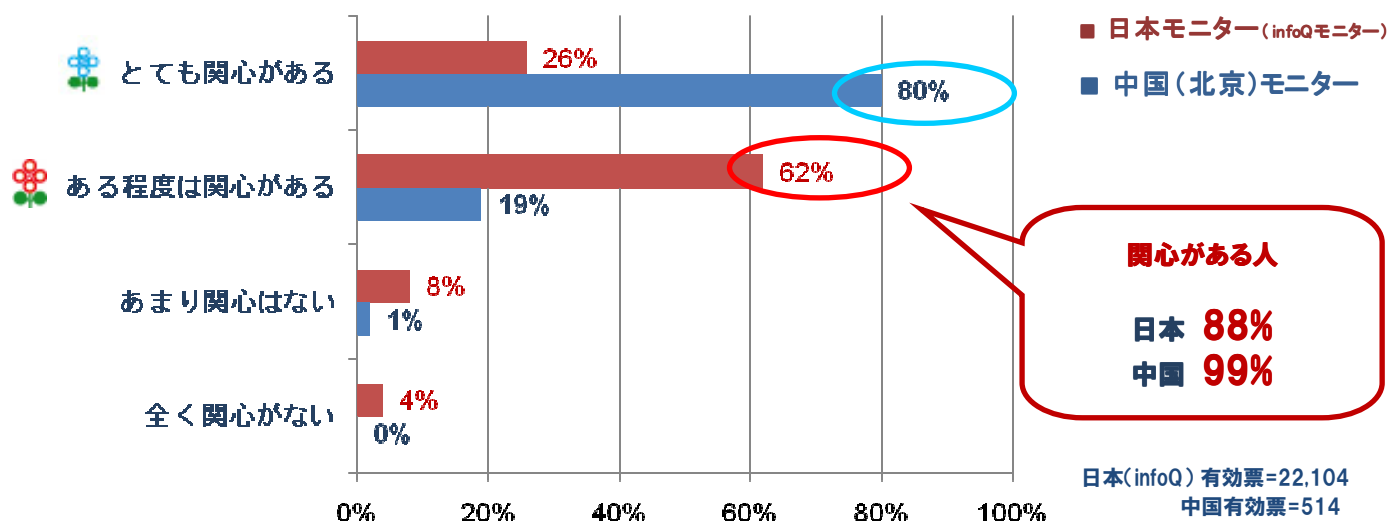
(infoQ Global Network 中国パネル有効回答数: 514名 実施時期:2008年07月09日 - 07月18日)

GMOリサーチ株式会社

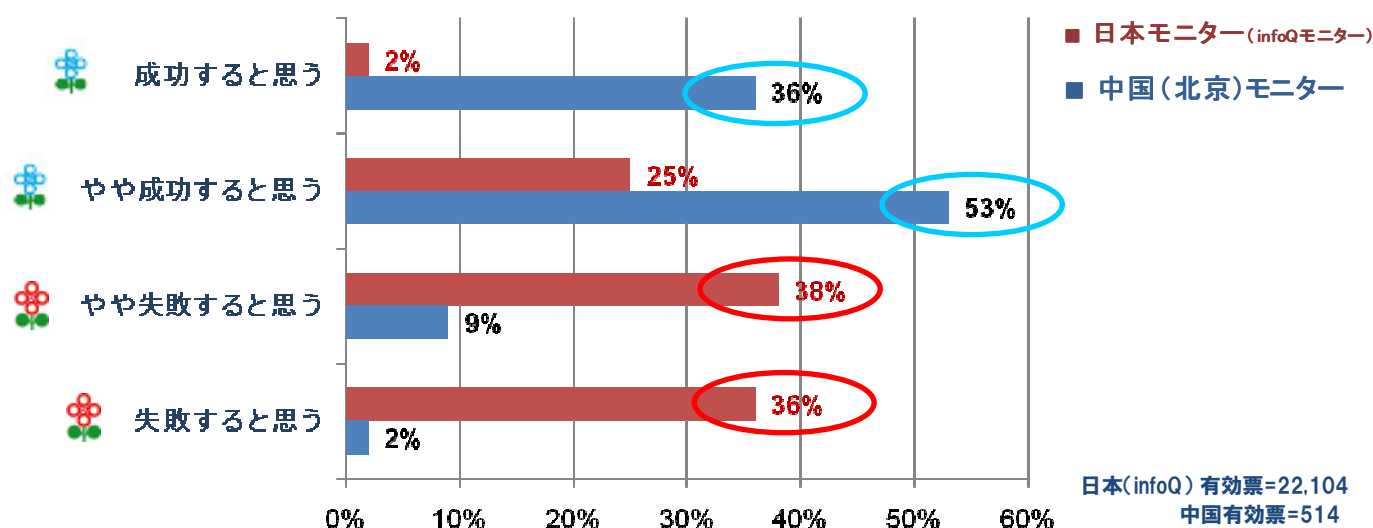
GMOインターネットグループのGMOリサーチ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:細川 慎一)は、自社が運営するリサーチコミュニティ「infoQ」において、会員22,104名に対し、同時に、infoQ Global Network 中国パネルにおいて514名に対し、北京オリンピックに関する比較調査を行った。以下はそのアンケートをまとめたもの。

1.北京オリンピックの重要なテーマ「エコロジー」。「エコリンピック」について。

■あなたは「環境問題」への関心はありますか。



■「エコロジー」は成功すると思われますか。

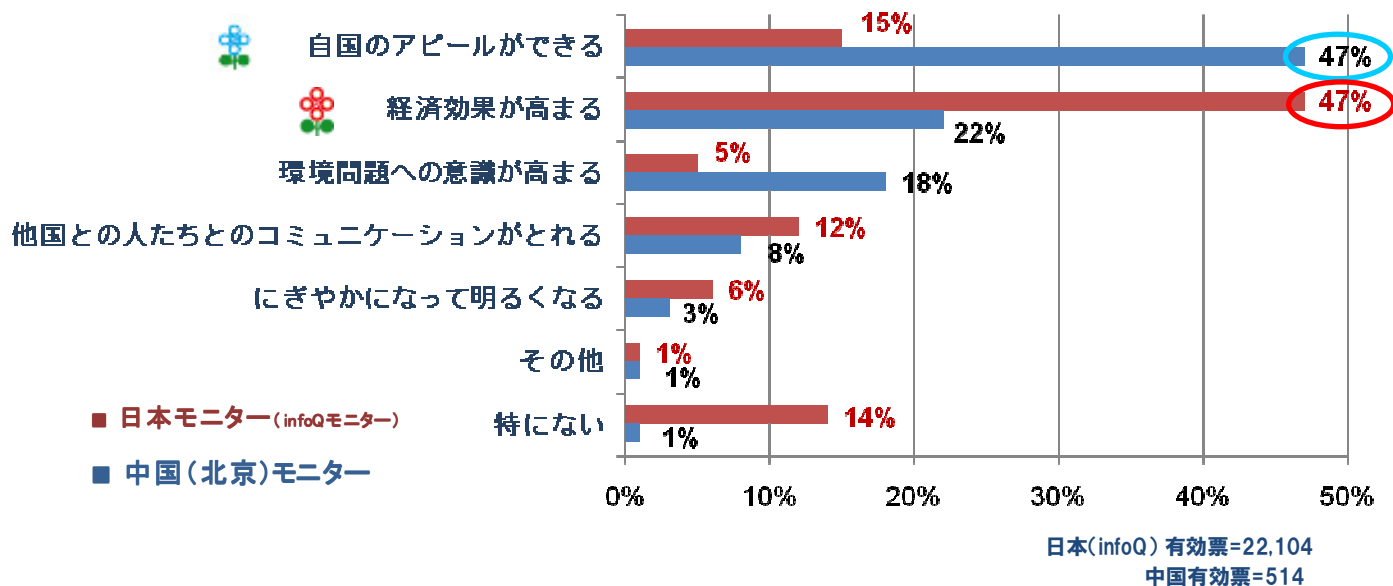


「環境問題に関心がある。」と答えた人は、日中ともに高かったが、11ポイント中国が上回った。特に中国モニターには「全く関心がない」と答えた人はいなかった。環境問題について何かと話題になる中国だが、国民の関心はとても高いことがわかる。

またinfoQモニターと、中国モニターでは、北京オリンピックのテーマ、エコロジーの成功において大きく認識が異なる。約90%の中国モニターが成功と考えているのに対し、infoQモニターのみなさんは約70%の人が成功しないと答えた。「Think Globally, Act Locally」と言う言葉通り、国民全員で考えて実行していくことが大切！成功は中国国民と参加者の手に委ねられている。

2. 自国でのオリンピック開催について。

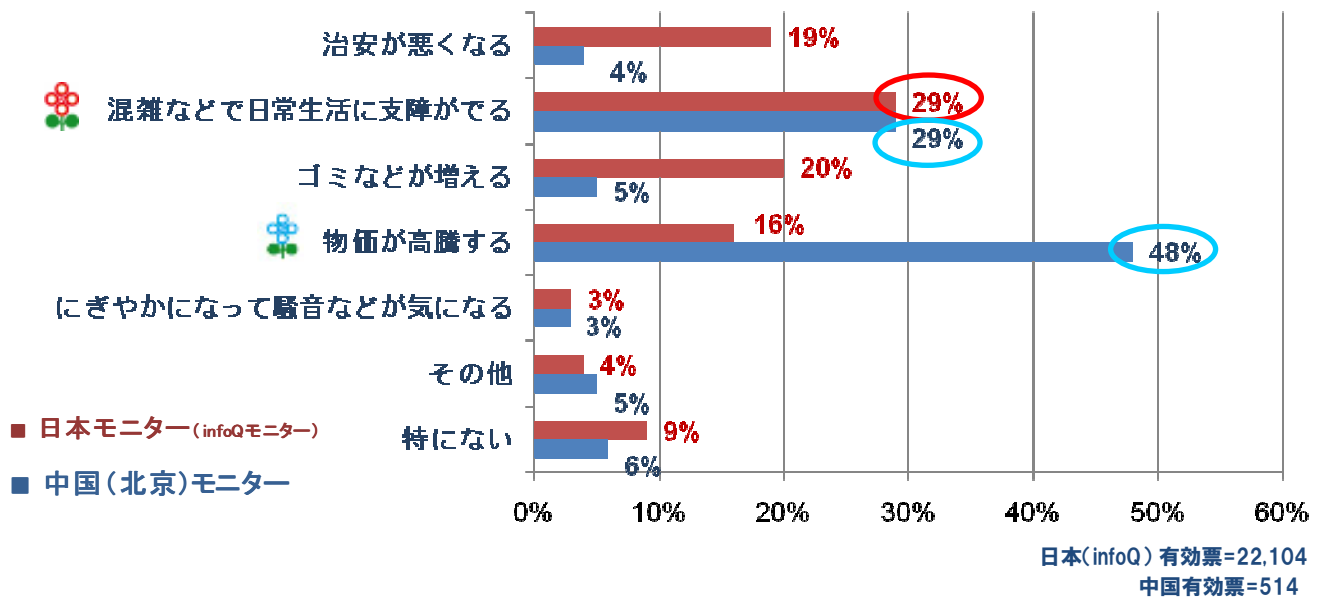
■「良い影響」をあげるとしたら、どれがあてはまりますか。



自国でオリンピックを開催した場合のメリットとしてinfoQのモニターの約50%が、「経済効果が高まる」事を挙げているのに対し、中国モニターの約5割が、「自国のアピールが出来る事」を考えている。

オリンピック開催によりもっと自分の国のことを知ってもらいたいという中国と、開催で国が景気がよくなり、潤うことを求めているinfoQモニターとでは大きな差があるようだ。

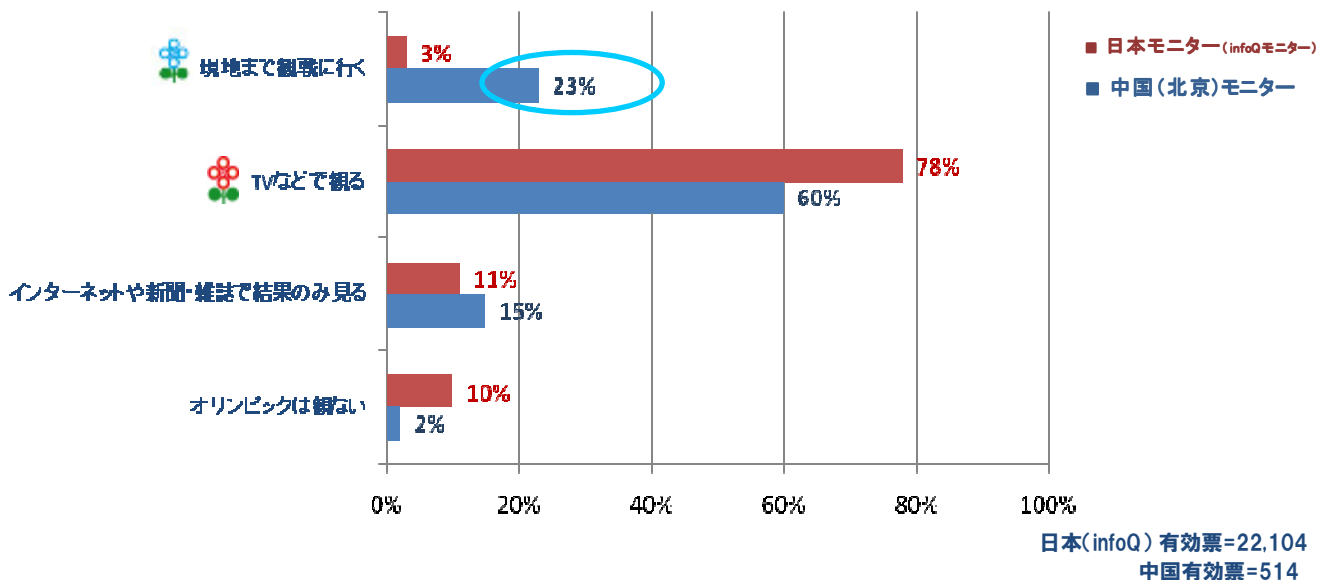
■「悪い影響」をあげるとしたら、どれがあてはまりますか。



悪い影響には共通点があり、日中モニター共に約30%の人が「混雑による日常生活への支障」を心配している。ただし2位以降はギャップがある。オリンピック開催国、中国でのモニターは約過半数の人が物価高騰を悪い影響だと回答。逆にinfoQモニターは物価よりも治安の悪化やごみが増えることを気にしている。

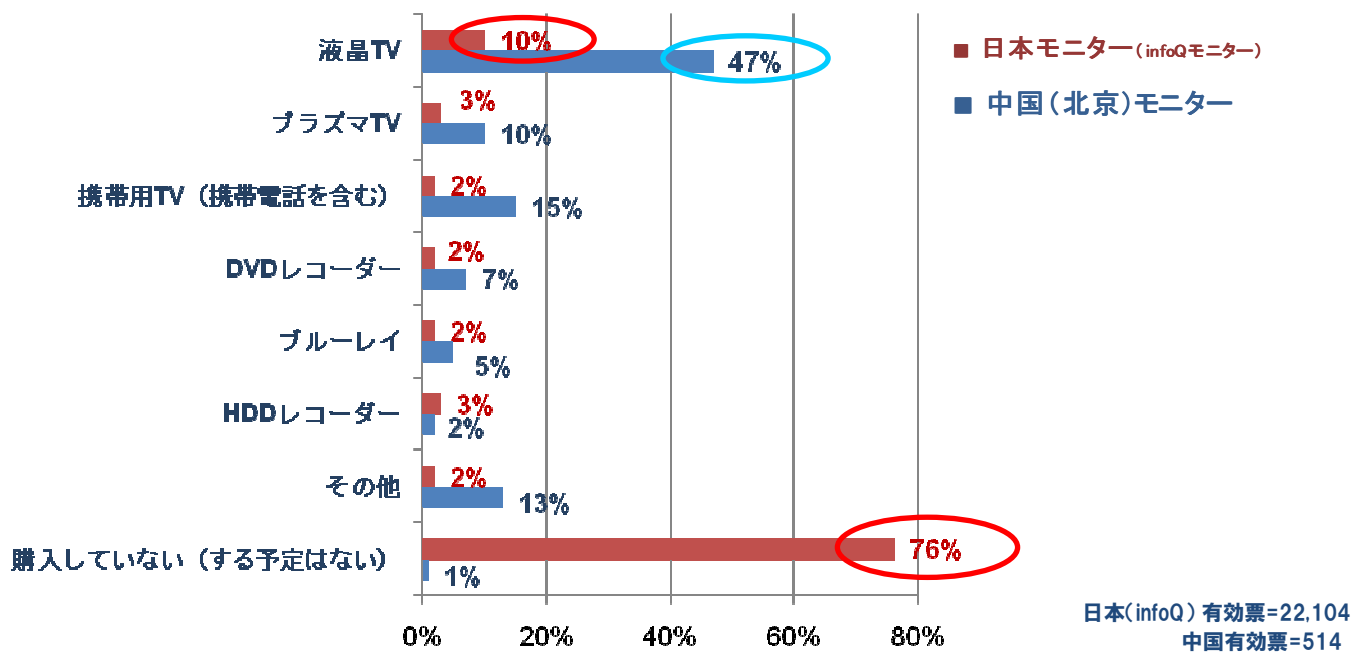
3. 北京オリンピックはどう楽しめますか？

■北京オリンピックをどのように観る予定ですか。※ 最もよく観ると思われる方法をお選びください。



中国、infoQモニター共にテレビ等での観戦が一番多いが、開催国中国では主に会場まで足を運んで観戦する人が23%にも上った。現地開催ならではの結果だ。逆にinfoQモニターではTVなどで見るが圧倒的に多く約80%に上る。行けたら行きたいが・・・というひとも多いことが推測される。

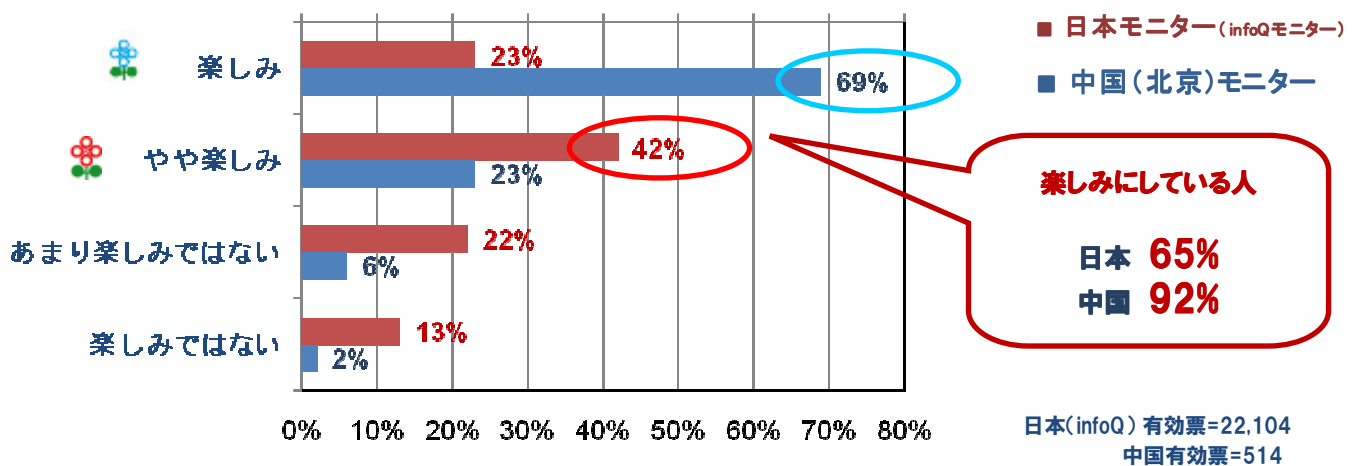
■北京オリンピックを観戦するために購入した(する予定の)AV機器はありますか。



開催国中国では、99%の人が北京オリンピックをきっかけに何らかのAV機器を購入。特に、「液晶TV」を購入する人は約半数の47%にのぼった。それに対して、infoQモニターではオリンピックを観戦する為にAV機器を新たに購入した人は少なく、一番多かった液晶TVでも僅か10%に留まった。

4.北京オリンピックのどんなところが楽しみ？

■北京オリンピックは楽しみですか。



開催国中国では90%以上の人々が、楽しみにしていると回答している。infoQモニターは65%に留まっている。だが、4年に1度の祭典、国民の多くの人々が楽しみにしていることに変わりはない。

■北京オリンピックで楽しみにしている競技はなんですか。3つまでお知らせください。



中国(北京)モニター

中国有効票=514



卓球 : 45.4%



水泳 : 39.2%



陸上競技 : 37.1%



体操競技 : 33.1%



サッカー : 29.1%

以下、バスケットボール、
バレーボール、バドミントンと続く。
(野球はわずか1.9%)



日本モニター(infoQ)

日本(infoQ)有効票=22,104



水泳 : 44.4%



野球 : 37.2%



陸上競技 : 27.3%



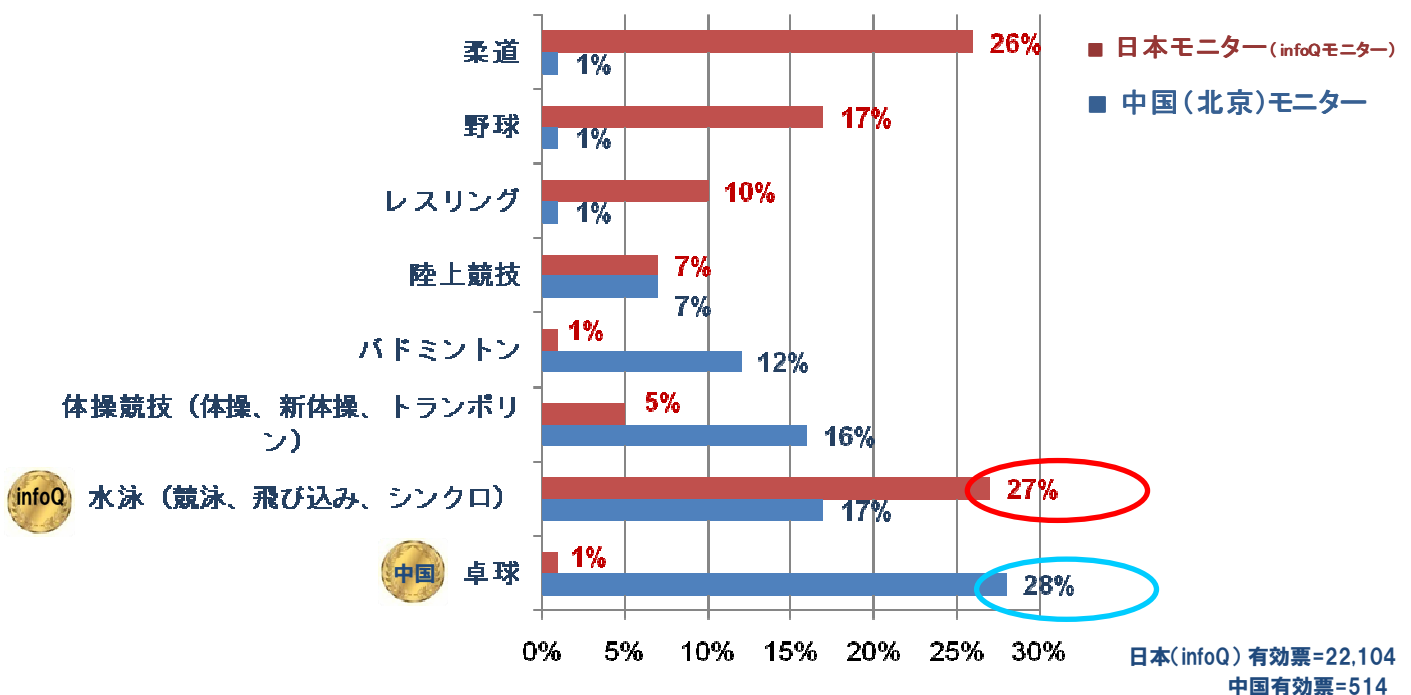
バレーボール : 27.1%



サッカー : 26.3%

以下、柔道、体操競技、と続く。

■北京オリンピックで自国が金メダルをとれそうな競技は何ですか？3つまでお知らせください。



日本代表infoQモニターが最も楽しみにしているオリンピック競技は水泳！！

また2004年アテネオリンピックで銅メダルを獲得した野球・星野JAPANが2位にランクイン！

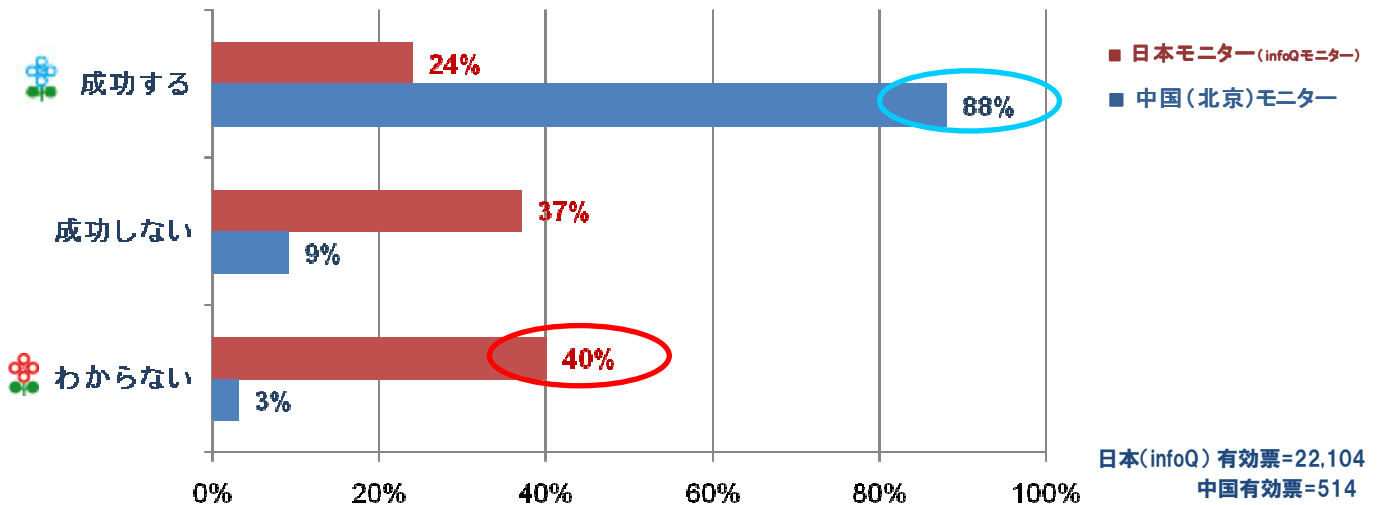
一方中国モニターは、やはり中国の国技でもある卓球と答えた人が最多。

陸上競技やサッカーはinfoQモニター、中国モニターともに上位にランクイン。万国共通の人気の高さが推測できる。

一方、金メダル獲得では、日本代表infoQモニターでは水泳、柔道、野球、中国モニターでは卓球、水泳、体操競技、バドミントンへの期待が高い。

メダルへの期待が競技への楽しみを増幅させていることがわかる。

5.北京オリンピックは成功する？



開催国中国では約90%もの人が、北京オリンピックは成功すると回答。
一方でinfoQモニターの回答は、「分からない」が一番多かった。競技そのものを楽しみにしており、オリンピックが全体として「成功」かどうか、ということ自体をあまり考えていないことが推測できる。

■infoQ Global Networkとは？

GMORサーチではinfoQ Global Networkとして、国内ネットリサーチ業界におけるモニター管理経験と、プロジェクト運営経験を生かし、弊社の策定するパネル品質管理基準をクリアする世界45カ国で約1400万人からなる調査パネルをご用意しております。

infoQ Global Networkは国内調査同様・日本語でのオペレーションにて、世界各国の高品質な調査データーをご提供します。

詳細はこちら ⇒ <http://www.gmo-research.jp/panel/panel02.htm>

関連URL

■infoQ <http://infoq.jp/>

■本調査関連ページ <http://www.gmo-research.jp/topic/topic080731.html>

本件に関するお問い合わせ先

GMOインターネットグループPR事務局(株)アンティル内) 担当: 萱沼(かやぬま)

TEL:03-5572-6061 FAX:03-5572-6065

infoQのアンケートは圧倒的多数の有効回答数が特徴です。
ネットリサーチを検討されている場合も上記までお問い合わせください。